

## 《基礎工事を行っています》

この度、弊社は「森田中学校校舎増築工事」を施工させて頂くこととなり、4月から工事を行っています。工事中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

現在の状況は、杭工事、基礎コンクリート打設が完了し、埋戻しの後、躯体工事に進んでいく予定です。工事の進捗状況や普段見ることができない部分をお伝えしてまいりますので、ご愛読頂ければ幸いです。

株式会社 竹野組 森田中学校校舎増築工事作業所 所員一同



《定点撮影》杭打設、基礎掘削完了



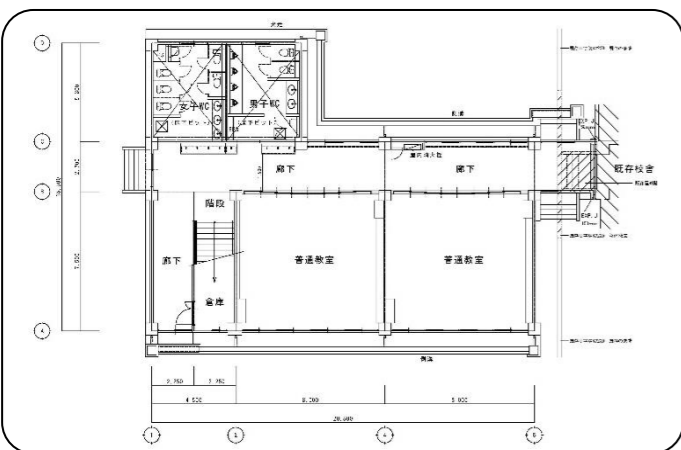
《定点撮影》基礎コンクリート打設状況

### ■工事概要

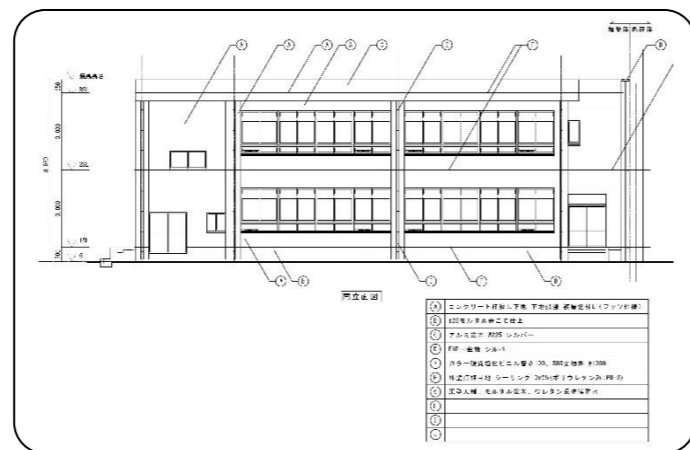
工事名	森田中学校校舎増築工事
工期	令和5年3月1日～令和6年1月26日
監理	福井市建設部建築事務所営繕課
設計	(有)アーキズム建築設計事務所
施工	(株)竹野組
内容	校舎増築 鉄筋コンクリート造 2階建 延べ面積521.22m <sup>2</sup>

### ■工程表

	R5年										R6年	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1		
校舎棟	仮設工事 撤去工事											
			杭工事	基礎工事								
					躯体工事							
									外装工事	外構工事		
											内装工事	



【1階平面図】



【南立面図】



### 《杭工事のご紹介①》

建物を支える重要な役割の杭ですが、みなさんは基礎の下にどれくらいの長さの杭が埋まっていると思いますか？

答えは20mです！現場によって長さは違いますが、建物を支えることができる硬い地層まで杭を埋め込みます。

写真のまっすぐな杭と節が付いた杭（それぞれ10m）を現場でつなぎ合わせます。



### 《杭工事のご紹介②》

現場で杭をつなぎ合わせているところです。以前は溶接でつなぐことがほとんどでしたが、品質管理の面から最近では専用の金属プレートとボルトを使用した機械式継手が主流となっています。

この現場で使用している既成コンクリート杭は工場で作成していますが、製作や運搬の面から杭の長さに限界があり、1本の長さは最大でも15m程度までとなります。



### 《杭工事のご紹介③》

杭打機はパソコンやモニターと接続されており、写真のようにリアルタイムで、どれくらいの深さを掘っているのか、どれくらいの地盤の固さのかなどを確認、記録することができます。

このグラフが跳ね上がっていると地盤が固いことを表しています。ちょうど建物を支えることができる支持層と呼ばれる地層に到達したところです。

工事完成までご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます

発行者：株式会社 竹野組 森田中学校校舎増築工事作業所

